



令和5年 5月29日
和歌山市立西和佐幼稚園
園長 高石 知都

木々の緑が映え、初夏のさわやかな季節になってきました。

園庭は、クスノキの木陰がとても涼しく、子供たちも先生たちも心地よい風を感じています。そんな中でも、熱中症にならないようにと定期的に水分補給を行うことを心がけています。また、汗をかいた時に拭けるように、毎日ハンカチの替えもご用意していただきたいと思います。水筒の中も毎日点検していただき、子供達が安心して飲める量を準備してください。また、長袖、半袖の制服や着替えも気温に合わせて準備していただきたいと思います。睡眠もしっかりとり、幼稚園で元気に過ごせるようにご協力をお願いします。

さて、今年も畑を耕し、新しい畝作りをしました。きく組さんが中心になり、自分たちが植えたいものを考え、今年はスイカとメロンを植えました。買い物に行って、ゆり組さんやたんぼ組さんの分も買ってきてくれ、各クラスでキュウリやトマト、カボチャやポップコーンを植えました。自分たちで植えたことで、毎日の水やりも欠かさずしてくれています。この時期にこそ味わえる貴重な体験や自然の様子に関心がもてるように、環境を整え子供たちがじっくりと楽しんで関われるようにしていきたいと考えています。地域の保護者の方のご厚意で、年長児の田植え体験も計画を立てています。

6月1日から紀ノ川用水の水位が上がりますので、川遊び等気をつけてください。

西和佐幼稚園の畑はにぎやかになりました。



きく組さんが近くのお店で作戦会議中。
「何買うんやったっけ」
「あっちにスイカあったよ」
みんなで手分けして、買ってきてくれました。



さあ、みんなで畑をきれいにしよう。5歳児の子供たちは目的をもって、畑を耕してくれました。
「ここにスイカ植えるんやで」
土を入れ替えて
「これでメロンもできるかな」



ゆり組さんは、昨年度小学校のヘチマをもらってきた時に、とれたヘチマの種を、自分たちの部屋の近くにプランターを持ってきて植えました。毎日成長を見えています。先日可愛い芽がたくさん出てきました。



たんぼ組さんは、きく組さんが買ってきてくれたトマトとキュウリを畑に植えました。そうっと優しく苗を植え、土をかぶせることも出来ています。ゆり組さんと一緒に、サツマイモの苗も植えています。みんなで一緒にすることで、見て学んだり教えてもらったりしています。